

(3) 活動の個別説明

- ①グループリーダーを決めてもらう。
- ②グループリーダーに活動指示書、地図、依頼者へのご案内(様式「マッチングー2」)を渡し、ポストイットにグループになった各ボランティアの氏名、性別、携帯電話番号を記入してもらう。
(「ポストイットを使用する方法」の場合は省略。)
※リーダーには、下線を引くか印を付ける。

マッチングを行う上でのポイント

■ ボランティアの年齢、性別を考慮する必要があるか。

例) 中学生や高校生のグループが来たら、危険の少ない場所への送り出しを考えるほか、ニーズによっては子ども達の遊び相手をしてもらうと良い。

【保護者の負担が減ることに加え、学んでもらえる部分も多く、学童保育や保育所等の代替機能にもなり得る。】

■ 待機しているボランティアの概数を念頭に置いて、派遣人数を依頼者に提案する。